

テーマ
教育現場における情報機器の活用と教員養成課程における対応のあり方を問う

教員養成課程で扱う ICT 活用への対応のあり方

東洋学園大学グローバル・コミュニケーション学部
下山 幸成 yukinari.shimoyama@tyg.jp

●主体的・対話的で深い学びと ICT 活用

- ① 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているかという視点。
- ② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているかという視点。
- ③ 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているかという視点。

●2018年5月25日：いわゆる「デジタル教科書法案」成立：平成31年4月1日 施行予定

●インクルーシブ教育

- Dale の経験の円錐
- 学習ピラミッド
- Kolb の経験学習モデル

ICT が大きな役割を果たすと
期待されているが...

●ICT の活用・利用・使用・誤用・乱用（指導者と学習者）

- 反転学習と協働学習
- 情報モラル・情報リテラシー

教職課程では何をどの程度どのように
扱うことが望ましいのか...

文部科学省(平成30年6月)「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた ICT 活用の在り方と質的評価—平成29年度 ICT 活用推進校(ICT-School)の取り組みより—」次世代の教育情報化推進事業(情報教育の推進等に関する調査研究)成果報告書

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2018/06/11/1400884_3_1.pdf

総務省(平成26年10月)「インターネットリテラシー・マナー等向上事例集」

http://www.soumu.go.jp/main_content/000323296.pdf

総務省「放送分野におけるメディアリテラシー」「子供向けページ」と「先生、保護者向けページ」がある。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/hoso/kyouzai.html